

令和 8 年度
八戸盲聾学校屋上防水改修工事

図 面 リ ス ト	
意匠図	
図面番号	図 面 名 称
A-00	図面リスト
A-01	建築改修工事特記仕様書（1）
A-02	建築改修工事特記仕様書（2）
A-03	建築改修工事特記仕様書（3）
A-04	案内図、配置図、改修概要
A-05	屋根伏図、断面詳細図（改修前）
A-06	屋根伏図、断面詳細図（改修後）
A-07	M2階平面図、建具表

青森県教育庁 学校施設課
株式会社 キャデック

	 株 式 会 社 キ ャ デ ッ ク 一級建築士事務所 青森県知事登録 第844号 一級建築士 大匠登録 第29869号 増 尾 孝 司 〒039-1114 青森県八戸市北白山台5丁目2-5 東奥日報社八戸ビル5F TEL 0178-51-8296（代）	JOB NAME 八戸盲聾学校屋上防水改修工事	DESIGNED BY	MASUO	SHEET TITLE	図面リスト		
			DRAWN BY	OTOBE	SCALE 1	—	DATE	令和8年9月
			CHECKED BY	MASUO	SCALE 2	—	SHEET No.	A-00

[illegible]

	2 仮設工事	・騒音・粉じん等の対策 ○足場等	・防音パネル ・防音シート [2.1.3] 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲 ・図示による [2.2.1][表2.2.1] 「手すり先行工法等に関するガイドライン」について (厚生労働省 令和5年12月26日)の「(別紙)手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における2の(1)手すり据置き方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○設置する (設置範囲 ○工事に必要な範囲・図示による・) ・設置しない 防護シート ○設置する (設置範囲 ○工事に必要な範囲・図示による・) ・設置しない 内部足場 ・設置する (※脚立、足場板等・) ○設置しない ○材料、撤去材等の運搬方法 種別(・A種・B種・C種・D種○E種) C種: 利用可能なエレベーター (・図示による・) D種: 利用可能な階段 (・図示による・) ○既存部分の養生	3 防水改修工事	○施工数量調査 調査範囲 ・図示による 調査方法 ・図示による 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・図示による 調査報告書(提出部数・2部・) ・降雨等に対する養生方法 (とい共) ○既存防水の処理 既存保護層の撤去 ・行う(範囲・図示による・) ・行わない 既存防水層の撤去 ・行う(範囲・図示による・) ○行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 ・行う(・M4AS・M4ASI・M4C・M4DI・L4X) ・行わない ・既存下地の処理 既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ・図示による POS工法及びびPOS工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理 ※改修標準仕様書3.2.6(4)(f)(g)①～③による ・ 設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※監督職員と協議する ・図示による ・アスファルト防水	[1.6.2、3] [3.1.3] [3.1.4][3.2.3、4、6] [3.2.6] [3.3.2～5] 新設防水層(屋根保護絶縁工法)の種別 改修工法新設種別施工箇所断熱材断熱材種類使用量高日射反射率防水備考 ・M4C・C-1・C-2・C-3・C-4 ・M3D・D-1 ・POD・D-2 ・PODI・DI-1 ・M3DI・DI-2 ・M4DI 改修標準仕様書3.3.2(9)(種類)・(厚さ)(mm)・ 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.7～表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上 絶縁断熱工法のルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示による 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・(個) 屋内防水 防水層の種別 改修工法種別施工箇所 ・P1E・E-1 ・P2E・E-2 保護層 ・設ける(※図示による・) ・設けない ・E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴室等常時水に接する部位 ・ 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 ・ ・屋上排水溝 ・図示による・	・改質アスファルトシート 防水 新設防水層(屋根露出防水)の種別 改修工法新設種別施工箇所断熱材断熱材種類使用量高日射反射率防水備考 ・M4AS・AS-T1・AS-T2・AS-J2 ・M3AS・AS-T3・AS-T4・AS-J1 ・POAS・AS-T3・AS-T4・AS-J1・AS-J3 ・M3ASI・ASI-T1 ・M4ASI ・POASI 改修標準仕様書3.4.2(3)(f)(種類)・(厚さ)(mm)・ 改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ()mm以上 立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度 絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※改質アスファルトシート類の製造所の指定 ・ 設置数量 ※改質アスファルトシート類の製造所の指定 ・(個) 絶縁断熱工法の防湿用シート ・設置する ・設置しない	[3.4.2、3] 改質アスファルトシート類の製造所の仕様 ・ 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない			
			株式会社キャデック 一般建築士事務所 青森県知事登録 第844号 一般建築士 大臣登録 第298869号 増尾孝司 〒039-1114 青森県八戸市北白山台5丁目2-5 東奥日報社八戸ビル5F TEL 0178-51-8296 (代)			JOB NAME 八戸盲聾学校体育館屋上防水改修工事		DESIGNED BY MASUO	SHEET TITLE SCALE 1	建築改修工事特記仕様書(2) DATE 令和8年9月	
					CHECKED BY MASUO	SCALE 2	SHEET No. A-02				

3

防水改修工事

○合成高分子系
ルーフィングシート防水

新設防水層の種類

[3.5.2～4] [表3.5.1～3]

改修 工法	新設 種別	施工 箇所	断熱材 ☐	仕上塗料		高日射 反射率 防水☐	備考
				種類	使用量		
・POS ○S4S	・S-F1			・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ○設けない 改修用ドレン ・設ける ○設けない
	・S-F2					・適用 する	
	・S-M1			・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	
	○S-M2					・適用 する	
・S3S	・S-F1	・プレキャスト コンクリート 下地 ・		・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2	・プレキャスト コンクリート 下地 ・				・適用 する	
・M4S	・S-M1			・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-M2					・適用 する	
・POS1 ・P3S1 ・P4S1 ・M4S1	・SI-F1	・プレキャスト コンクリート 下地 ・	改修標準 仕様書 3.5.2 (3)(イ) (b) (種類) ・ (厚さ) (mm) ・25 ・50	・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層
	・SI-F2	・プレキャスト コンクリート 下地 ・				・適用 する	・設ける ・設けない
	・SI-M1		改修標準 仕様書 3.5.2 (3)(イ) (a) (種類) ・ (厚さ) (mm) ・25 ・50	・ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	※ルーフィング シートの製造 所の仕様 ・	・適用 する	
	・SI-M2					・適用 する	

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム
・設置する
○設置しない

屋内防水

防水層の種類

改修 工法	新設 種別	施工箇所	保護層		備考
			平場の 保護モルタル塗厚	立上り部の 保護モルタル塗厚	
・P1S	・S-C1		・	※7mm以下 ・	

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2㎡程度、最大目地間隔3㎡程度
・
目地の種類
※押し目地
・
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書 表3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類
・
厚さ
・mm以上
絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質
※発泡ポリエチレンシート
・
固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板
又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工
したもの
・
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（
）個
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の
目地処理
・行う（・図示による
・
）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り
（種別S-F1、SI-F1の場合）
・行う（・図示による
・
）
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの
張付け
1章 適用区分による風圧力の
（・1
・1.15
・1.3）倍の風圧力に対応した工法

新設防水層（ウレタンゴム系塗膜防水）の種類

[3.6.2、3]

改修 工法	新設 種別	施工箇所	仕上塗料		高日射 反射率 防水☐	備考
			種類	使用量		
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H ・		・主材 料の製造 所の仕様 ・	※主材 料の製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H ・		・主材 料の製造 所の仕様 ・	※主材 料の製造 所の仕様 ・	・適用 する	脱気装置 ・設ける ・設けない

ウレタンゴム系塗膜防水工法X-1の脱気装置の種類及び
設置数量
種類
※主材料の製造所の仕様
・
設置数量
※主材料の製造所の仕様
・（個）

○シーリング

シーリング

新設防水層（ゴムアスファルト系塗膜防水）の種類

改修 工法	新設 種別	施工箇所	工程数及び 各工程の使用量	保護層
・P1Y	※Y-2 ・		※主材料の製造所 の仕様による ・	・保護モルタル ・保護コンクリート 厚さ（ mm）
・P2Y	※Y-2 ・		※主材料の製造所 の仕様による ・	・保護モルタル ・保護コンクリート 厚さ（ mm）

シーリング改修工法の種類 [3.1.4] [3.7.2、3、7、8]
・シーリング充填工法
○シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドブレーカー張り
・適用する
・適用しない
エッジング材張り
・適用する
・適用しない

シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書 表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
外部建具廻り	MS-2

仕上げを行わない施工箇所
・図示による
・
シーリング材の目地寸法
※改修標準仕様書3.7.3(1)による
・図示による
・
接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

その他の材種 [3.8.2、3]
・配管用鋼管
・硬質ポリ塩化ビニル管
・ルーフトレン
・表面処理鋼板
・
とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による
（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による
（溶融亜鉛めっきを行ったもの）
・
形状
※市販品
・
取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による
・
多雪地域
・適用する
・適用しない

・アルミニウム
製笠木

種類 [3.9.2、3]
・押出形材形
（・押出250形
・押出300形
・押出350形）
・板材折曲げ形（・オープン形式
・シール形式）
本体幅（
）mm
板厚（※2.0mm
・
mm）
表面処理
種別（
）種
色合等
・標準色（
）
・特注色（
）
既存笠木等の撤去
・行う（範囲
・図示による
・
）
・行わない
下地補修の工法
※図示による
・
板材折曲げ形の笠木の取付方法
※図示による
・
笠木の固定金具の工法等
1章 適用区分による風圧力の
（・1
・1.15
・1.3）倍の風圧力に対応した工法

株式会社キャデツク

一般建築士事務所 青森県知事登録 第844号
一般建築士 大臣登録 第298869号 増尾孝司
〒039-1114 青森県八戸市北白山台5丁目2-5 東奥日報社八戸ビル5F
TEL 0178-51-8296（代）

JOB NAME
八戸盲聾学校体育館屋上防水改修工事

DESIGNED BY
MASUO

DRAWN BY
OTOBE

CHECKED BY
MASUO

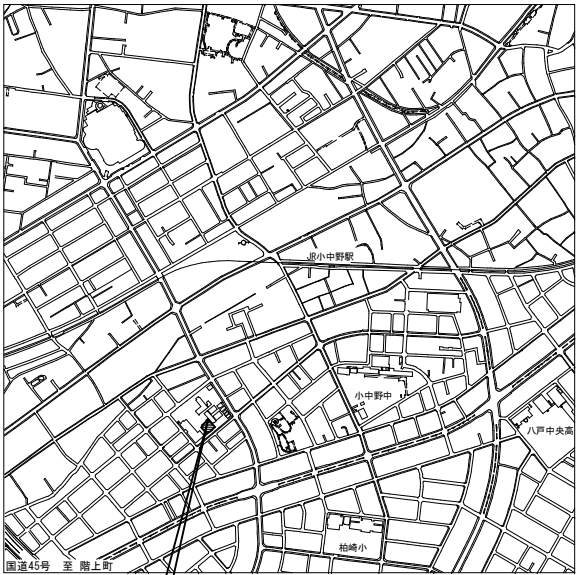
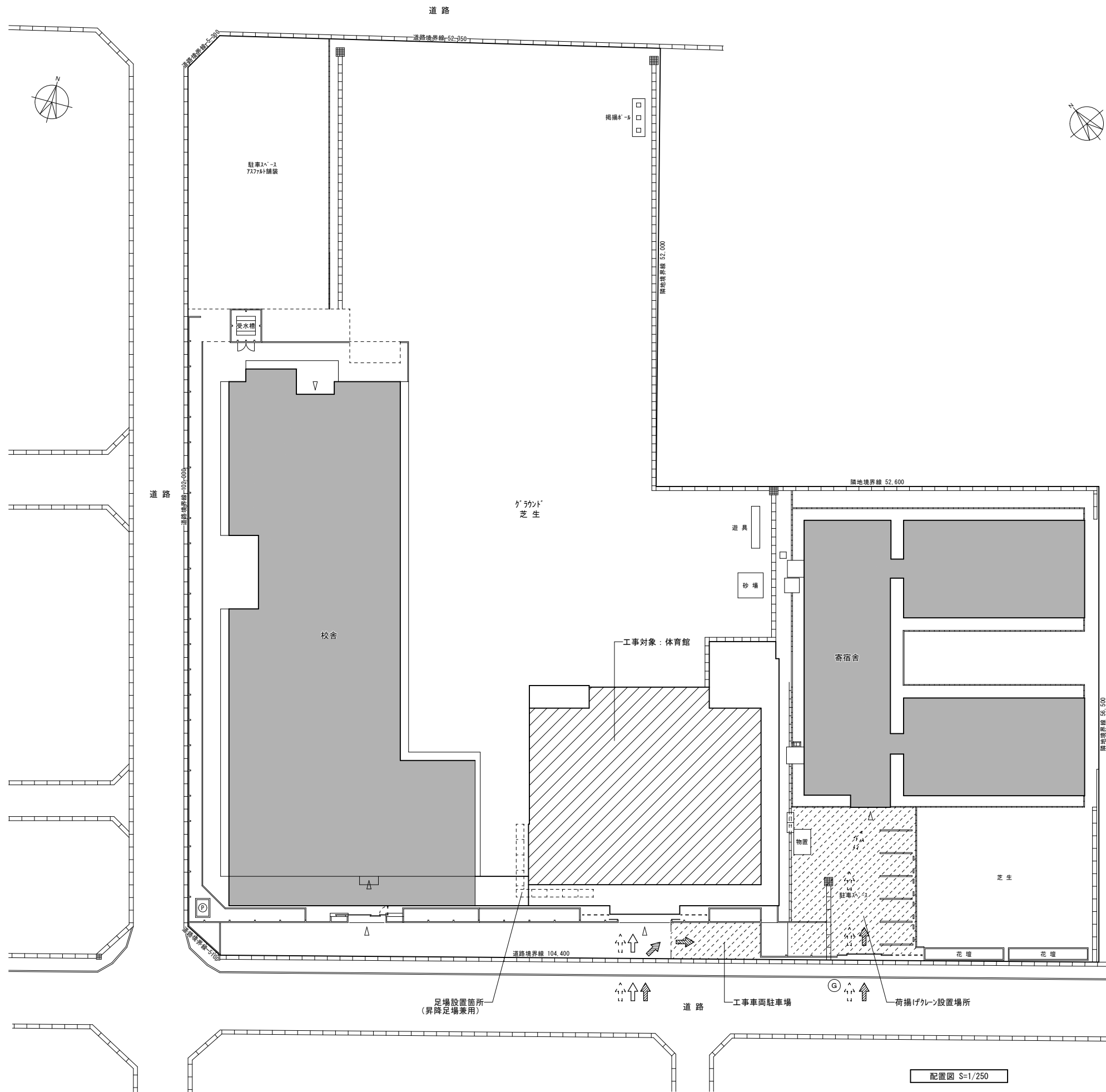
SHEET TITLE
SCALE 1

SHEET TITLE
SCALE 2

建築改修工事特記仕様書（3）

DATE
令和8年9月

SHEET No.
A-03



工事場所：青森県八戸市大字柏崎六丁目地内
建物名：青森県立八戸盲聾学校

案内図

工事概要

- 改修概要
防水改修：体育館屋上（合成高分子シート防水）
防火性能を有する屋根構造（平12年建設省告示第1365号）
：建具廻り（AW-1 シーリング改修）

留意事項

- 児童・生徒、教職員の安全に配慮し、安全対策を十分に講じること。
- 防水切れの箇所は補修の上、新規防水層を施工すること。

石綿含有調査

※シーリングには石綿は含有されていません。
※99k77d系（含有なし）

凡例

- 工事範囲を示す
- 工事車両 進入経路
- 学校職員 進入経路
- 児童・生徒 進入経路
- 交通誘導員

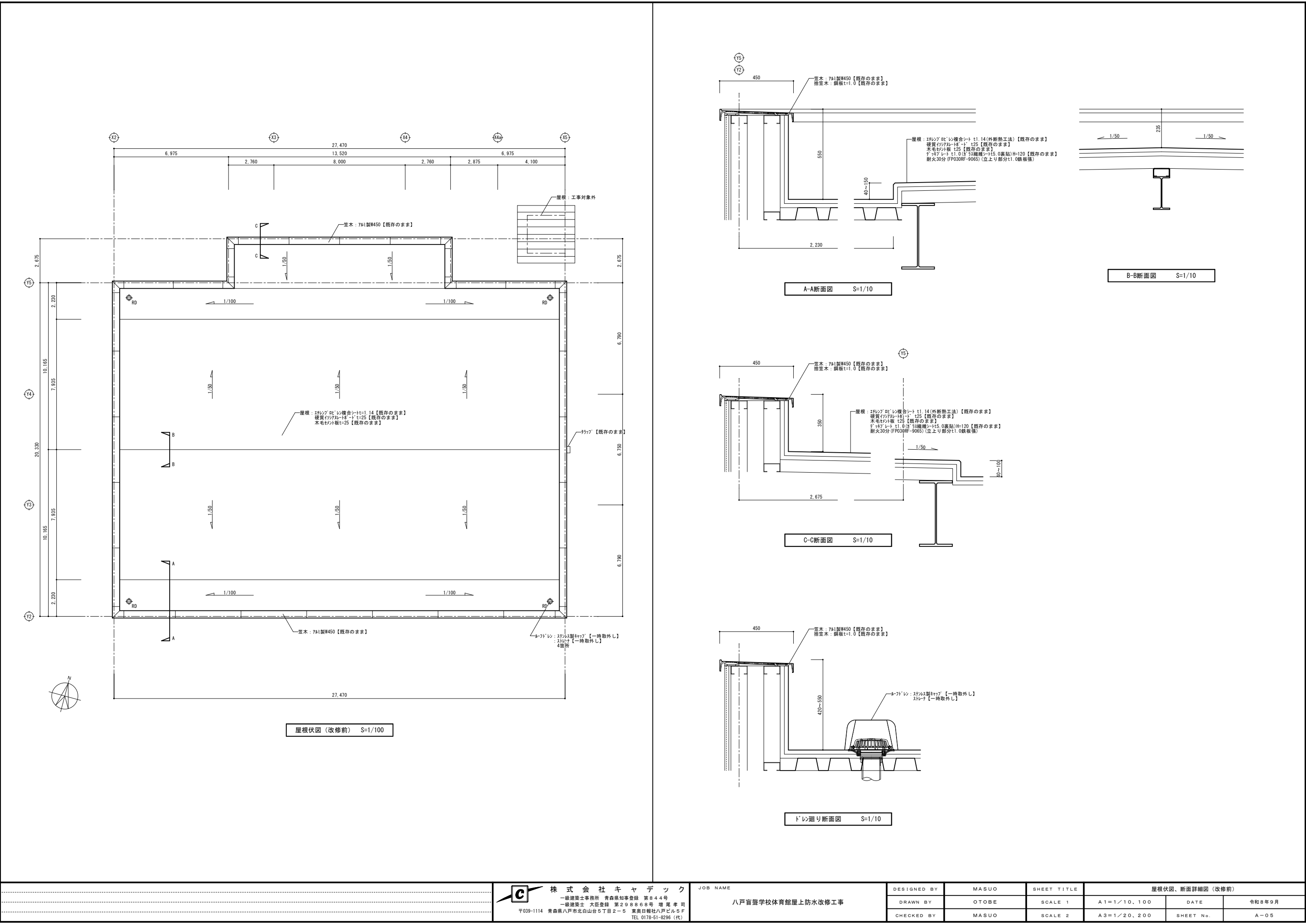
工事概要					
場 所	青森県八戸市大字柏崎六丁目地内				
敷地面積	9,053.00 m ²				
用途地域	都市計画区域内（第二種高層住居専用地域）				
防火地域	22条地域				
基準建ぺい率	60%+10%（角地）				
基準容積率	200%				

配置図 S=1/250

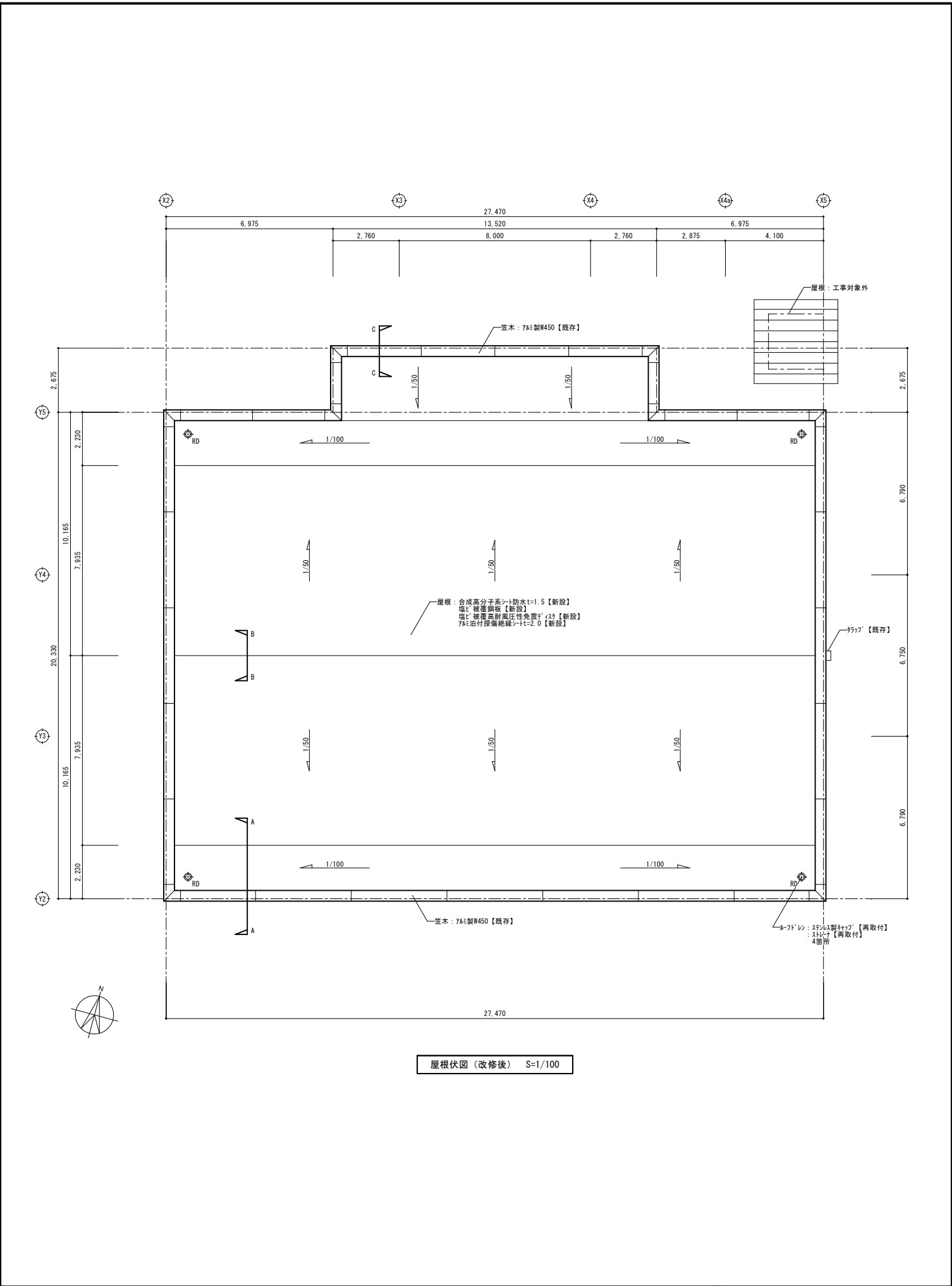
株式会社キャデック
一級建築士事務所 青森県知事登録 第844号
一級建築士 大匠登録 第299869号 増尾孝司
〒039-1114 青森県八戸市北白山台5丁目2-5 東奥日報社八戸ビル5F
TEL 0178-51-8296（代）

JOB NAME
八戸盲聾学校体育館屋上防水改修工事

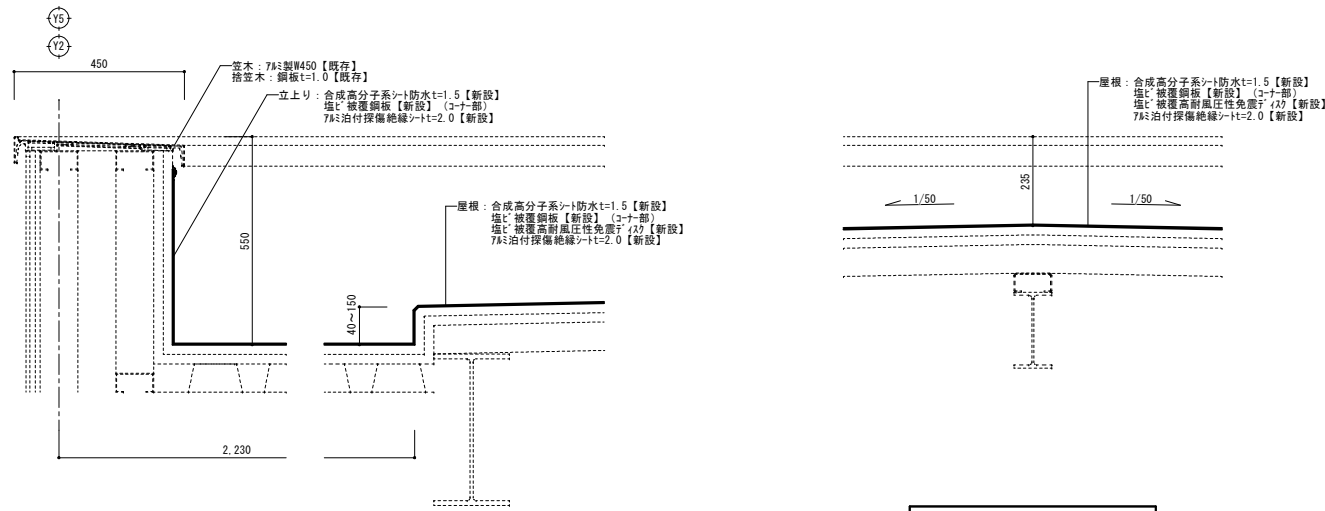
DESIGNED BY	MASUO	SHEET TITLE	案内図・配置図・改修概要		
DRAWN BY	OTOBE	SCALE 1	A1=1/250	DATE	令和8年9月
CHECKED BY	MASUO	SCALE 2	A3=1/500	SHEET No.	A-04



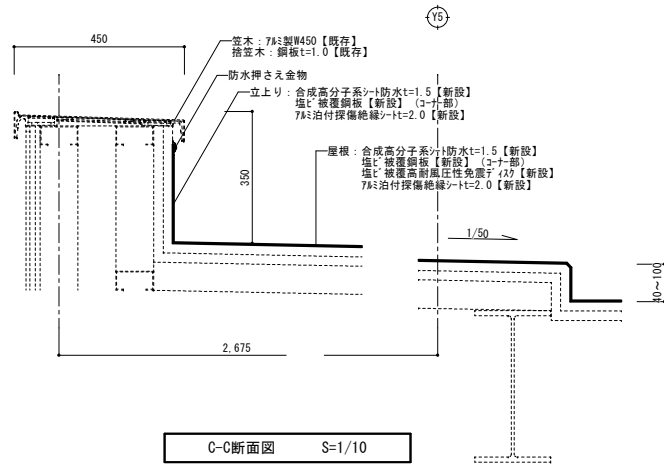
株式会社キャデック 一級建築士事務所 青森県知事登録 第844号 一級建築士 大臣登録 第298869号 増尾孝司 〒039-1114 青森県八戸市北白山台5丁目2-5 東奥日報社八戸ビル5F TEL 0178-51-8296 (代)			JOB NAME		DESIGNED BY	MASUO	SHEET TITLE	屋根伏図、断面詳細図 (改修前)		
			八戸盲聾学校体育館屋上防水改修工事		DRAWN BY	OTOBE	SCALE 1	A1=1/10、100	DATE	令和8年9月
					CHECKED BY	MASUO	SCALE 2	A3=1/20、200	SHEET No.	A-05



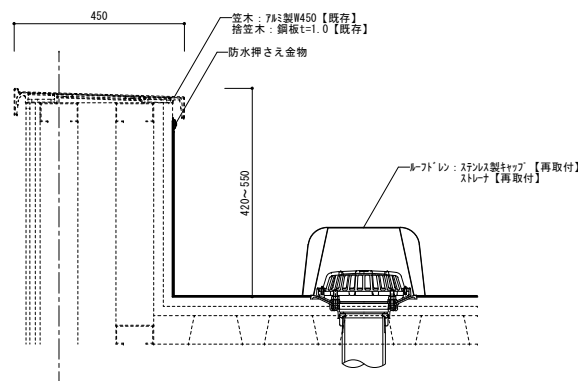
屋根伏図 (改修後) S=1/100



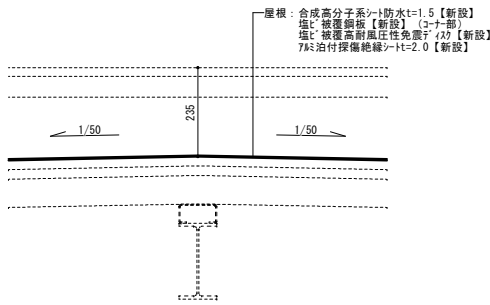
A-A断面図 S=1/10



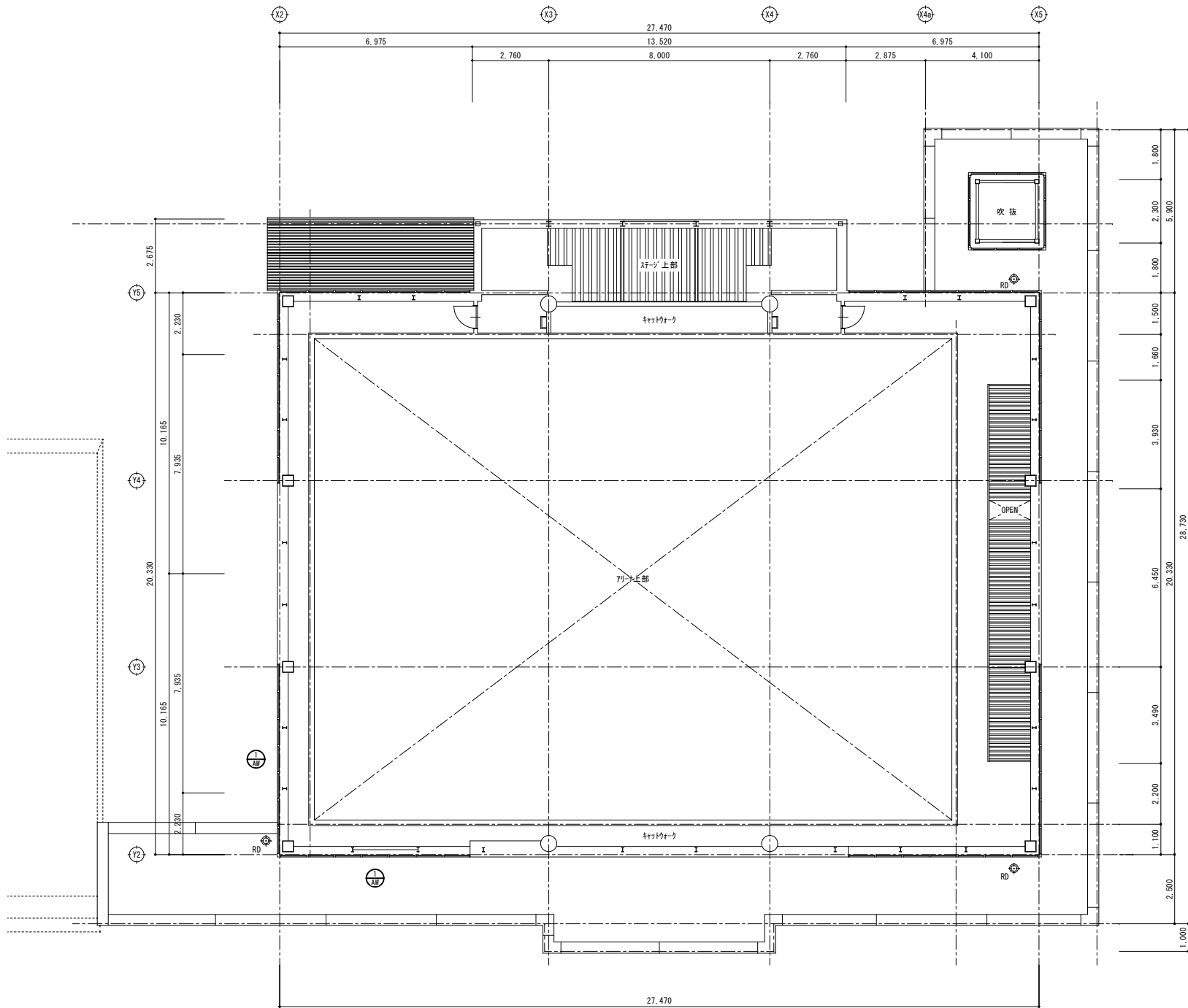
B-B断面図 S=1/10



C-C断面図 S=1/10



D-D断面図 S=1/10



M 2 階平面図 S=1/100

符号・形状		7A型はめ殺し窓+掃煙外倒し窓 (3段14連窓)	改修
姿 図			
	場 所	7リフト	1
	仕 上 見 込	7A型	70
	積 子	PW6.8+A6+FL3	
金 物		付属金物一式	
改修内容		シーリング 撤去新設 (建具廻り)	